

## 2013年度西地区部会研究会第1回運営委員会議事要録

日 時：2012年10月19日（金）13：03～14：01

会 場：岡山理科大学 11号館8階会議室

出 席：広島修道大学（委員長校・部会長校）

図書館長 今石 正人

課 長 社家 彰夫

事務長 伊藤 敦

広島工業大学（中国・四国地区理事校）

松山東雲女子大学・短期大学

（中国・四国地区研究会幹事校）

鹿児島国際大学（2012年度当番校）

岡山理科大学（2013年度当番校）

館 長 小野 紳一郎

課 長 仮屋 淳子

図書館長 橋爪 道彦

次 長 林 成吾

事務長 足立 祐輔

愛知学院大学(次期部会長校)

以上、6校 8名

議事に先立ち、部会長校 広島修道大学図書館長今石正人、次年度研究会当番校 岡山理科大学図書館長橋爪道彦が挨拶を行い、続いて出席者全員が自己紹介をした。議長は部会長校広島修道大学 図書館長 今石正人が担当した。

議 事：2013年度西地区部会研究会の運営について

### 1. 開催日時および会場について

開催日時および会場について、次年度研究会当番校岡山理科大学（林）から次のとおり提案があり、承認された。

日 時：2013年9月10日（火）10：30～（受付開始10：00）

会 場：岡山理科大学 25館 8階ホール

### 2. メインテーマについて

メインテーマおよび主旨について、次年度研究会当番校岡山理科大学（林）から次のとおり2案提案があり、検討の結果A案の「図書館の活性化を目指して」をメインテーマとすることが承認された。

#### <A案>

テーマ：「図書館の活性化を目指して」

主 旨：ラーニングコモンズ、電子ブック、機関リポジトリ等取組むテーマは多いが、人員や予算の削減等、厳しい状況に置かれている。その中で活力ある図書館を目指してどのような取組みが行われているか。先進事例をお聞きし、各大学図書館での今後の検討の一助となるようにしたい。

#### <B案>

テーマ：「図書館と電子資料」

主 旨：電子ジャーナルやデータベースの利用から始まり、機関リポジトリ、電子ブック等への対応を迫られている近年、各大学が電子資料に対してどのような取組みをしているのか、先進事例をお聞きし、各大学図書館での今後の検討の一助となるようにしたい。

### 3. 研究会の構成・時間配分について

研究会の構成・時間配分について、委員長校 広島修道大学（社家）から資料のとおり提案が

あり、検討の結果以下のとおり原案を30分遅らせる案が承認された。なお、各地区協議会理事校に研究発表の推薦依頼を行い、応募件数を待って詳細を決定することとなった。

受付	10:00～
開会・挨拶	10:30～
講演(1題)	10:50～
昼食・見学	12:00～
研究発表	13:30～
休憩	・・・
閉会	17:00頃

#### 4. 講演者の人選・演題等について

基調講演者の人選について、次年度研究会当番校 岡山理科大学(橋爪)から3人の候補者の提案があり、その中から1名に絞られ朝森要氏が承認された。

- (1) 講演者・演題 朝森 要 氏・「 未定 」
- (2) 講師謝礼は、研究会費から支出する。
- (3) 私立大学図書館協会会報への掲載(テープ起こし/著者原稿を確認)を予め依頼する。

#### 5. 研究発表者の人選について

研究発表者の人選について、委員長校 広島修道大学(社家)から次のとおり提案があり、承認された。なお、2012年度西地区部会第2回役員会(9月13日鹿児島にて開催)において、各地区協議会理事校に研究発表者の推薦をお願いしているが、あらためて本日承認された開催要領を添付して、文書で正式に依頼する。

- (1) 各地区協議会への依頼について
  - 1) 人選の対象
    - ア. 5地区協議会理事校に推薦をお願いします。
    - イ. 1件を複数の者(学内者、他大学関係者等との共同)で担当することは差し支えない。他地区、協会以外の者との共同も差し支えない。
  - 2) 推薦依頼  
部会長校から各地区協議会理事校に、研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は各加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いします。
  - 3) 研究発表件数  
部会長校は研究発表者の推薦を集約し、第3回西地区部会役員会で部会長校より研究会開催概要(案)を提案し、研究発表件数を決定する。
  - 4) 人選締切日: 2012年12月21日(金)
  - 5) 研究発表推薦者が少ない場合は、研究会運営委員校で対策を検討する。
- (2) 私立大学図書館協会会報の原稿執筆について
  - 1) 研究発表の内容は、私立大学図書館協会会報に掲載する。
  - 2) 原稿依頼は、部会長校から文書で行う。
  - 3) 原稿料・資料代を研究会当日に発表者に渡す(2003年度より1万円)。この経費は、部会長校が所管する部会活動費から支出する。

#### 6. 参加費、業者展示ほか

参加費、業者展示について、次年度研究会当番校 岡山理科大学(橋爪)から次のとおり提案があり、承認された。

- (1) 参加費 2,000円を目安に今年度の執行状況ならびに参加費から支出される費目等について確認後、決定する。研究発表者、会長校(館長及び事務局2名)からは参加費を徴収しない。
- (2) 業者展示の有無については、まだ決定していないので当番校(岡山理科大学)に一任

して欲しい。

## 7. 今後のスケジュール・作業について

議長 広島修道大学（今石）から今後のスケジュール・作業について、次のとおり確認があった。

- (1) 研究発表者の推薦依頼（部会長校）  
部会長校から各地区協議会理事校に研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。  
研究発表者の推薦締切日：2012年12月21日（金）
- (2) 開催概要（案）の作成（当番校）  
当番校が、講演ならびに推薦のあった研究発表をもとに開催概要（案）を作成する。  
必要により第2回運営委員会を開催する。
- (3) 西地区部会第3回役員会提案（部会長校）  
2012年度西地区部会第3回役員会【2013年3月8日（金）開催】において、当番校の出席はないため、部会長校より開催概要（案）を提案説明し、承認を得る。  
研究会開催年度の4月に、次期部会長校から所属図書館長に派遣依頼状、研究発表者に委嘱状等を送付する。
- (4) 西地区部会第1回役員会提案（当番校）  
2013年度西地区部会第1回役員会【総会前日：2013年6月20日（木）】において当番校より開催次第（案）を提案し、承認を得る。
- (5) 西地区部会総会提案（当番校）  
2013年度西地区部会総会【2013年6月21日（金）】皇學館大学にて当番校より開催次第（案）を提案し、承認を得る。  
※運営委員会の確認事項は、総会までは原案として取り扱う。
- (6) 研究会開催通知発送（当番校）  
研究会開催通知は総会後に当番校より発送する。出欠席表（欠席校も提出）を付す。  
宛名シール（あるいは住所データ）は、部会長校より当番校に渡す。その時点の西地区部会加盟校（総会で承認予定の新規加盟校を含む）。
- (7) レジюме（予稿）・研究発表確認書、発表用原稿（部会長校）  
研究発表者のレジюме・研究発表確認書を集約し、当番校へ送付する。発表に必要な機器等を確認する。レジюме（予稿）を私大図協西地区部会HPへ掲載する。当番校は、参加者配付用の研究会資料を作成する。

## 8. その他

- (1) 台風等の対応について  
台風等の対応については、当番校、部会長校に一任する。ただし、必要に応じて運営委員とメール等で協議する。

以 上